

仙台市立西多賀中学校

【校長 渡部智之】



【PTA 会長 菅井智彦】



※似顔絵は美術部員が作成しました



西多賀中学校は、昭和28年2月、仙台市立19番目の学校として開校、創立73年目を迎えます。今年度は、在校生318名、PTA 会員316名(役員含む)で、活動しています。主な学校行事では、毎年、**西多賀中の三大フェスティバル**と呼ばれる「合唱コンクール」「文化祭」「**学年運動会**」が開催され、クラスや各学年の団結力や学校の一体感などが醸成されていきます。

温故（残したい大切な風景）

「天沼公園」



(出典・参考) 仙台市ホームページ、仙台メディアテークホームページ、西多賀今昔かるた (制作・発行 西多賀検定委員会)

◆天沼の由来と歴史

中学校の北西に位置し、一説では、水があまりにも清らかだったため、尼さんが過って沼に落ち、命を落としたという伝説から、尼沼が転じて天沼になったと言われています。

その昔は、農業用水確保のための「ため池」で、平成7年頃に今の形となり、地域団体の熱心な活動などによって、今でも綺麗な公園が維持されています。

◆仙台のジヴェルニーの池

季節によって表情を変える木々や水面を眺めたり、魚や水鳥、昆虫などを観察したりすることができます。広い天沼に菖蒲などが植栽され、水鳥が泳いでいます。フランスの画家クロード・モネの「睡蓮」を彷彿とさせる場所でもあることから、「仙台のジヴェルニーの池」と呼ぶ人もいるとのこと。

創新（新たなPTA体制を目指して）

令和8年度からの活動体制は、昨今の社会情勢などを踏まえ、これまでの体制を刷新、役員体制をスリム化し、会員及び役員の負担軽減を図りながら、西多賀中学校生徒のために持続可能な活動を進めます。

「無理なく、参加しやすいPTA」を役員や学校が一体となって目指し、**「できるときに、できることを、できるかたちで」**、会員の皆さんとともに、楽しく生徒のために活動していけるよう取り組んでいきます。

